

# 質実剛健

令和5年度 第6号  
令和5年12月22日発行  
佐賀県立三養基高等学校  
編集・発行 広報研修部  
写真部

校訓 「質実剛健」  
スローガン 「唯一無二 三養基」  
令和5年度重点目標  
① 自主自律と相互尊重の精神を備えた生徒の育成  
② 授業の工夫・改善と家庭学習の充実による生徒の学力向上  
③ 自己有用感を高める活動の活性化  
④ 家庭、地域との連携及び学校の魅力づくりの推進

今年度はコロナ禍による様々な制限が解除され、以前に近い形で高校生活を取り戻すことができました。今号では、9月から12月に実施された、校内外での様々な行事や活動を写真とともに振り返っています。

9月2日(土) みやき町  
風まつり (吹奏楽部)



地域の人々と一緒に町内を回ってごみを回収しました。野球部をはじめ、生徒の有志が参加しました。

子供から大人まで様々な方に聴いていただきました。「夏祭り」や「アイドル」を演奏しました。

9月23日(土)  
みやき町クリーン作戦 (希望者)



10月19日(木)  
SSL講演会 (1年生)



ピアノ、バイオリン、チェロによる演奏を楽しみました。校歌のアレンジバージョンもオシャレで素敵でした。

水田さんが、中原庁舎のイルミネーションなど地域を盛り上げる取り組みについて、楽しそうに話してくださいました。地域課題研究の参考になりました。

10月26日(木)  
芸術鑑賞会：クラシックで遊ぶ音楽教室 「スギテツ」



10月29日(日) 吉野ヶ里町  
ふるさと炎まつり (放送部・吹奏楽部)



スタントマンによる事故の実演があり、横断歩道から3歩下がって1歩内側で待つことなど、具体的な助言もいただきました。

放送部とのつながりで、吹奏楽部も初めて出演させていただきました。「YMCA」や「ロマンスの神様」を演奏しました。

10月30日(月)  
自転車交通安全教室スケアード・ストレート



11月6日(月)  
佐賀大学ジョイントセミナー(2年)

- ① 教育学部(45名)
- ② 芸術地域デザイン学部(16名)
- ③ 経済学部(63名)
- ④ 医学部看護学科(21名)
- ⑤ 理工学部(31名)
- ⑥ 農学部(16名)



大学の学問内容や入試の仕組みを学習することにより進路選択の一助とするために、佐賀大学から6名の先生方に来校していただきました。自分が興味を持つ分野について直接教えていただく貴重な機会となりました。

11月9日(木)  
町内清掃活動 (1・2年生)



3年生も1学期に計画していましたが、残念ながら大雨により実施できませんでした。その分も1・2年生ががんばってくれました。

SOGIE (ソジー)という略語で、性的指向と性自認は一人ひとり違うことを学びました。

11月16日(木)  
人権・同和教育講演会



11月17日(金)  
がん教育講演会



二十代前半の講師の方とは年齢に近いこともあり、高校2年次に発症した病を治療や周囲の励ましなどで乗り越えた体験談に、生徒は真剣に耳を傾けていました。

保護者の方々が、カラフルなパンジーやビオラ、葉牡丹などを校門周辺に植えてくださいました。おかげさまで、学校の雰囲気が明るくなりました。

11月25日(土)  
PTA環境美化活動



11月30日(木)  
3年生激励会



受験生を激励するために、以前はPTAから出来立てのぜんざいがふるまわれていました。コロナ禍以降は、どら焼きとマドレーヌのセットをいただいています。このどら焼きには三養基高校の校章が焼き印で押されています。

12月6日(水)  
クラスマッチ(1・2年生)



グラウンドも体育館も、はつらつとしたプレーや熱気、大きな歓声であふれていました。

12月22日(金)生徒会  
前期から後期へバトンタッチ

